

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

熊本県八代市

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

交付限度額	15億4154万円
うち令和7年度 交付決定額	13億9154万円 (90%)
うち令和8年度 交付決定額	—円 (—%)
残額	1億5000万円 (10%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆現金給付事業（重点交付金） 事業費：13億5,965万円 ※食料品特別加算を活用

食料品を中心とした消費を支援するため、市民1人あたり1万円の現金を給付。
（対象者：令和8年1月1日に住民登録のある市民）

◆LPガス価格高騰対策支援事業（第5弾）（重点交付金） 事業費：1億1,200万円

市内の「LPガス利用世帯」の負担軽減を図るため、県LPガス協会を通じて1世帯あたり3千円を補助。

◆家庭用LED照明器具買替支援補助金（重点交付金） 事業費：3,429万円

エネルギー価格の高騰による家計の負担軽減及び家庭の脱炭素化を図るとともに、蛍光灯の製造廃止に伴う買い替え促進を図るため。LED照明器具購入費用（補助上限：3万円。補助率：購入費用の1/2を補助）

事業者支援

◆路線バス乗車券デジタル化支援事業（重点交付金） 事業費：710万円

物価高騰の影響に伴う経費の増大により、運行の維持が厳しくなっている路線バス事業者を支援するため、乗車券のデジタル化や料金割引に要する経費を補助し、利用促進と普及啓発を図る。

◆お買い物支援事業者支援補助金（重点交付金） 事業費：100万円

市内で移動販売を実施する事業者に対し、運航経費の一部を補助することにより、負担を軽減し、事業の継続を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定